

平成26年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	交流促進センター管理運営事業			
予算科目	7 款 1 項 5 目			
総合計画での位置付け	産業の振興～もりもり元気なしごとづくり～ 観光の振興			
所管課情報	担当課: 経済雇用戦略課		電話番号(内線): 572	
記入者情報	所属長: 靄岡 正直		担当責任者: 平井 隆雄	
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 17 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	市民・市外観光客			
根拠法令等	伊予市なかやま交流促進センター条例、伊予市なかやま交流促進センター条例施行規則			
事業の目的	都市との交流拠点施設としての機能を総合的に活用することによって、交流を多面的に展開し、もって地域経済の活性化に寄与することを目的とする。			
事業の内容	指定管理の下、交流促進センターの運営及び維持管理に関すること 交流促進センターの利用許可に関すること 地域の交流促進に関すること			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	利用者の多様なニーズに応じた施設・設備の改修を行い、利用者数及び売上額の増加に努める。			
改善策の 具体的 取り組み	伊予市内観光パンフレット等でのPRやイベント等により、利用者数の増、ひいては収益の向上に努める			

事業費及び財源内訳					
項目		25年度決算	26年度予算	9月末の執行状況	26年度決算
事業費	直接事業費	12,537	9,501	4,800	7,528
	人件費	569	715	357	715
	合計	0	10,216	5,157	8,243
人件費 内訳	人工数	0.07	0.09	0.05	0.09
	人件費単価	8,135	7,954	7,954	7,954
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	569	715	357	715
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	13,106	10,216	5,157	8,243

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	25年度実績	26年度予定	9月末の実績	26年度実績
利用者人数	人	52923	52000	23972	48349
売上金額	千円	105442	105450	49552	99080

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	5年間の実績
	9,220	10,000	10,000	10,000	10,000	49,220

成果指標				
成果指標	施設利用者人数			
指標設定の考え方	施設活用の効果の判断基礎となる施設利用者の総計。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	
目 標	52000	52000	50000	0
実 績	52923	48349	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	今年度は施設・設備の改修については、利用者のニーズによる設備改修や備品購入を予算内で実施することができた。来年度は浴場ろ過装置の更新工事を早急に行う必要がある。利用者数、売上金額も昨年を下回っており、自主イベントの実施やパンフレット等によるPRを更に積極的に行う必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	交流拠点施設として地域活性化の重要な役割を担っているものである。施設改修等を計画的に行うとともに、自主イベント等による誘客のため、PRを積極的に行う必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題